

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和55年2月13日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の4人家族
- 現住所: 日野市旭が丘2丁目
- 趣味: 野球観戦、ランニング、山登り

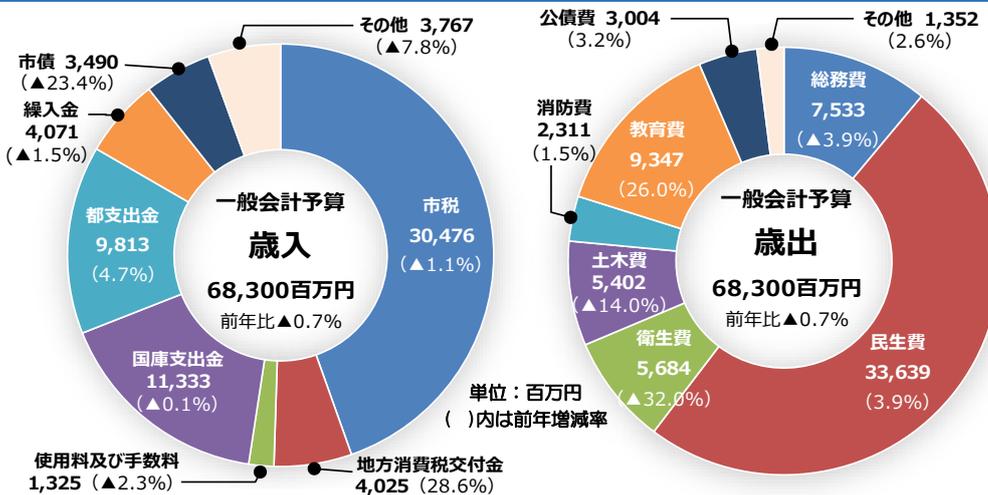
みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和2年第1回日野市議会定例会が、2月26日から開催されました。『日野市財政非常事態宣言』の発令、更には新型コロナウイルスの影響による会期の変更など様々ありましたが、令和2年度日野市一般会計決算および特別会計予算の認定を中心に今議会で提出された議案について活発な議論が交わされました。

以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和2年第1回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ <http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/index.html> 日野市HP ページID 1000873

I. 令和2年度日野市一般会計予算及び特別会計別予算について



■ 日野市特別会計予算 単位: 百万円

No.	事業名	歳出 予算額	内、市の 繰入金
1	国民健康保険	15,938 (▲2.4%)	1,947 (7.1%)
2	土地区画 整理事業	3,131 (▲13.2%)	1,373 (▲5.9%)
3	介護保険	14,367 (2.0%)	2,239 (4.2%)
4	後期高齢者医療	4,469 (0.9%)	1,958 (0.7%)
5	市立病院事業	10,255 (1.3%)	1,020 (7.4%)
6	下水道事業	7,024 (-)	1,568 (▲5.9%)

注1 ()内前年度増減率
注2 下水道事業は令和2年度より「官庁会計」から「公営企業会計」へ移行により、(-)

II. 日野市財政非常事態宣言について

日野市は2月25日に3度目となる『財政非常事態宣言』を発令しました。本議会の予算特別委員会で審議された内容、及び市側からの答弁も踏まえ、一部ではありますがご報告させていただきます。

■ 市税収入や扶助費の推移、及び過去の財政非常事態宣言の状況は日野市HPをご参照願います。
<http://www.city.hino.lg.jp/shisei/gyozaisei/zaisei/index.html> 日野市HP ページID 1013565



Point① 令和2年度の予算編成時にて財源悪化となる大きな要因

- A) 税制改正に伴う法人市民税収入の悪化 ⇒ 約3.4億円の歳入減予測
- B) ふるさと納税制度による税収入の流出 ⇒ 約3億円の歳入減予測
- C) 会計年度任用職員制度移行による人件費増 ⇒ 約7.3億円の歳出増予測



Point② 財政調整基金の状況について

自治体は年度間の財源不足に備えるため「財政調整基金」を設置し計画的な財政運営を行っております。日野市は、財源悪化要因を補填するため令和2年度の予算案では約25.4億円(前年度比99.5%増)で残り約13.5億円の見込みとなります。**このままでは令和3年度の予算組みが困難な恐れがっ!!**



会計年度任用職員制度は、いわゆる「官製ワーキングプア」を是正するための制度改正です。日野市より今後の財政再建計画が策定される中で、行政サービスの品質や働き方改革の推進が重要なポイントとして挙げられておりますが、制度移行の主旨に沿った再建計画かチェックが必要です。

また財政調整基金や臨時財政対策債等の地方債の推移も重要です。これから策定される財政再建計画は、短期的な「行政サービスの経費削減」に注目が集まりがちですが、長期的な維持・運営の目線が盛り込まれているかも重要なポイントです。庁内全体で業務改善を図れるよう、意見提言してまいります。

Ⅲ. 日野市元副市長の日野市立病院と川辺堀之内土地区画整理組合の兼業による二重報酬受取の徹底説明及び日野市立病院のハラスメントの原因究明を求める決議について

『日野市元副市長の日野市立病院と川辺堀之内土地区画整理組合の兼業による二重報酬受取の徹底説明及び日野市立病院のハラスメントの原因究明を求める決議』を日野市議会全会一致で採択されたことを受け設置された第三者委員会の報告書が提示され、市側から報告がありました。

市立病院における日当60,000円等の支給問題や、勤務・業務管理監督の責任所在が未だ未解明であること。また、川辺堀之内土地区画整理組合の未解明な問題に対し、日野市は区画整理組合の認可権者である東京都と共同で組合の資金管理等に問題がなかったか、更に調査すべきと総括されました。

更には、本議会の質疑等を通して新たな疑義ともとれる内容が、日野市側の説明で明らかとなったことを受け、全容の解明に向けて新たに「第三者委員会報告における未解明の徹底究明と川辺堀之内土地区画整理事業組合への市助成金交付の妥当性及び同組合の資金管理等の実態解明を求める決議」を議員全員一致で採択したことをご報告いたします。引き続きの実態解明と、市民への説明責任を果たすことと同時に、再発防止に努めるよう、日野市に強く求めてまいります。

Ⅳ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

1. 日野市 ICT 教育の現状と GIGA スクール構想について、日野市の考えを問う。

●島谷ひろのり議員

「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」が2019年12月に閣議決定され、その中でも2030年度までに全学年の児童生徒一人ひとりがそれぞれ端末（タブレット）を持ち、十分に活用できる環境を構築する「GIGAスクール構想」に国として財源支援を講じることとなった。日野市財政非常事態宣言を発令した中で、どう向き合っていくのか？



◆日野市 GIGAスクール構想は、個別最適化された学びを実現するため高速で大容量の通信に耐えられる校内ネットワーク整備と各小中学校のすべての児童生徒1人に対して1台の端末配備を、一体的に全国一律に進める、文部科学省所管の補助事業で、国の令和元年度補正予算である。

これからの時代は、あらゆる活動においてコンピュータなどの情報機器やサービスと、それによってもたらされる情報とを適切に活用して色々な課題を解決していくことが不可欠な社会であると言われている。その中で生きていく児童生徒にとって、より積極的にICTを活用して学習活動に取り組んでいくこと、そのための環境を整備していくことは必要不可欠なことと認識している。

各学校の情報化整備を進めるうえで、今回のGIGAスクール構想は大変大きなチャンスであるが、その執行にあたっては、市の大きな負担増も見込まれる。財政非常事態宣言を出すに至った市の財政状況等、様々な角度から慎重に進めていく。



2. 自転車保険加入の義務化の流れを、交通ルール遵守意識の高揚へつなげよう。

●島谷ひろのり議員

自転車の利用者やその保護者に損害賠償保険の加入を義務付ける条例が2020年4月に施行される。学校・幼稚園・保育園関係者、PTAとの連携の他にも、自動車免許返納の高齢者が自動車保険も併せて解約することによる「自転車事故の保障特約」の解約に気が付かない。

また「保険2重加入の抑止などの注意喚起」も必要であると考えている。様々な懸念が考えられる中で「広報ひのり」を確認したが、とても小さい記事で非常に残念。また、市HPには未成年者への注意喚起も含めた「保護者」向けのみで、「自動車免許返納の高齢者」や「事業主」向けの注意喚起、保険の二重加入への啓発は掲載されていない。周知方法について、工夫を凶っていただきたい。



◆日野市 現状、市のHP・広報でお知らせする内容も含め改めて精査する。加入の促進と併せ、今一度ご自身と家族が加入している保険を確認し、自転車保険の加入に備えることが大事であることをチラシも活用し定期的に周知していく。

■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。
<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HP <https://www.shimaya-hironori.com>

f <https://www.facebook.com/shimaya.hino>



ひろのりWeb



facebook



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133